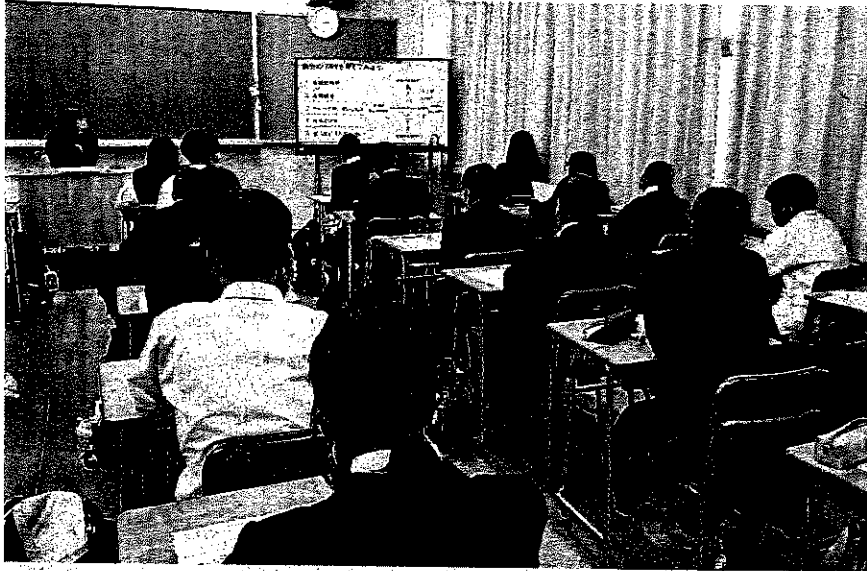


# SNSトラブル防ごう

## 潮来高 オンラインで安全教室

インターネットや交流サイト(SNS)利用に関する正しい知識を身に付けてもらいトラブル防止を図ろうと、県立潮来高(潮来市須賀、高野光章校長)で5月28日、1年生約160人を対象に「スマホ・ネット安全教室」が開かれた。講師を務めたNTTドコモのインストラクター、佐藤絵美さんと各教室をオンラインでつなぎ、情報技術の上手な活用とリスク(危険性)について考えた。佐藤さんは「ネットを活用することはリスクも伴う」として、リスクを回避する工夫やスキルを身に付ける必要性を説いた。



インターネットを用いた上手な情報活用とリスクを考える生徒たち  
 県立潮来高

た。SNSに写真や動画を投稿する際にトラブルになりやすいものとして、①写真に写っている人の許可を取ったか②個人情報は大丈夫か③悪意の写真や動画は慎重に④の3点を挙げた。また、グループチャットでは、発信後のトラブルをイメージすることや、状況に応じて中立的な立場で反応したり、個別に連絡を取るなどの対応も必要とした。

熱心に耳を傾けた大川亜希さんは「SNSに個人情報が出るのを事前に防ぐために、投稿前に友人に相談してから投稿している。今後、気を付けていきたい」と話した。(小室雅一)

R7. 6. 5 (茨城新聞 朝刊)